

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	奄美振興事業	担当部局庁	国土政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和29年度	担当課室	特別地域振興官	特別地域振興官 安栖 宏隆			
会計区分	一般会計	施策名	42 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	奄美群島振興開発特別措置法第6条第1項、海岸法第27条、道路法第56条、港湾法第42条第1項及び第2項、土地改良法第126条等	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地理的・自然的条件(外海離島・台風の常襲地帯)や歴史的経緯(昭和21年より昭和28年まで行政分離され米国軍政下)など、奄美群島における特殊事情にかんがみ、その基礎条件の改善並びに地理的及び自然的特性に即した奄美群島の振興開発を図り、もって奄美群島の自立的発展並びにその住民の生活の安定及び福祉の向上に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、奄美群島振興開発特別措置法に基づき、国の策定した「奄美群島振興開発基本方針」及び同基本方針に基づき鹿児島県が決定した「奄美群島振興開発計画」に基づく事業の推進を図るもの。奄美群島振興開発計画に基づく事業については、同法第6条第1項及び第3項の規定に基づき、通常の国の負担又は補助の割合を嵩上げて支援している。</li> <li>・具体的な事業としては、海岸(補助率2/3等)、河川(補助率6/10)、道路(補助率9/10等)、港湾(補助率9/10等)、空港(補助率8/10)、簡易水道(補助率1/2)、農業農村整備(補助率9/10、6/10)、水産基盤整備(補助率9/10等)、森林(補助率2/3等)、循環型社会形成事業(補助率1/2,1/3)等</li> </ul>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	29,651	28,334	20,090	17,110	17,656
		補正予算	70	1,176	2,744	0	
		繰越し等	△ 1,836	△ 22	△ 2,508	8,002	
	計	27,885	29,487	20,326	25,112		
	執行額	27,631	29,487	20,044			
執行率(%)	99.1%	100.0%	98.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(25年度)	
	奄美群島の総人口 ※各省の所管部局において、個別の事業単位毎に成果目標を設定	成果実績 千人	122	120	120	114千人以上	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	各省の所管部局において、個別の事業単位毎に活動指標を設定	活動実績 (当初見込み)	-	-	-	(-)(-)	
単位当たりコスト	各省の所管部局において、個別の事業単位毎に設定された異なる単位により算出される	算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	別紙の通り						
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	単位当たりコストは、各省の所管部局において、個別の事業単位毎に設定された異なる単位により算出される
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	各省の所管部局において、個別の事業単位毎に活動指標を設定
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本事業に係る予算は、昭和49年3月29日の閣議了解に基づき、事業の総合性を確保するため、その予算を国土交通省の所管に一括計上し、その使用に際して各省所管に移替えを行っているが、奄美群島振興開発計画に基づき、事業の総合性の確保並びに計画的かつ効率的な事業執行を図られるよう各省の各所管部局と連携を取っている。</p> <p>・また、本事業の実施にあたっては、各省事業執行部局において、個別公共事業の新規事業採択時評価等を行っており、補助事業にあっては、各事業執行部局において、支出先である地方公共団体等の申請に基づき使途を把握した上で補助金の交付を決定し、事後においても完了検査を実施することにより事業目的に沿った効果的な使われ方になっているか確認している。</p> <p>・本事業は地理的・自然的条件（外海離島、台風の常襲地帯）、歴史的経緯（昭和21年から昭和28年まで行政分離）など奄美群島の特殊事情にかんがみ、奄美群島振興開発特別措置法に基づき実施するものであり、相応の成果を上げてきている。これらの効果として奄美群島における総人口の減少傾向の悪化を抑制することを目標とする成果指標については順調に推移しており、目標年度に目標値を達成できると見込まれる。</p> <p>・一方で本土との間に諸格差がまだ残されており、引き続き、奄美群島の自立的発展を図るため、奄美群島振興開発計画に基づく計画的かつ効果的な公共事業の実施により、基礎的条件の改善を図る必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状維持	<p>奄美振興事業を構成する各種の公共事業については、各所管において事業の重点化など必要な見直しを行うこととするが、奄美群島振興計画に基づく事業については引き続き国土交通省に一括計上する仕組みとして、奄美群島に係る公共事業の総合性の確保、計画的かつ効率的な事業執行を図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.九州地方整備局			E.九州農政局		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	海岸事業費補助	14	離島振興事業費	農業生産基盤整備・保全事業費	2,408
			離島振興事業費	農村整備事業費	226
計		14	計		2,634
B.鹿児島県			F.鹿児島県		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	海岸事業費補助	14	離島振興事業費	農業生産基盤整備・保全事業費	2,408
			離島振興事業費	農村整備事業費	226
計		14	計		2,634
C.鹿児島県			G.知名町		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	活力創出基盤整備総合交付金	3,359	離島振興事業費	農村整備事業費	197
離島振興事業費	水の安全・安心基盤整備総合交付金	811			
離島振興事業費	下水道事業費補助	131			
離島振興事業費	市街地整備総合交付金	61			
離島振興事業費	都市公園事業費補助	37			
計		4,400	計		197
D九州農政局			H.鹿児島県土地改良事業団体連合会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	かんがい排水事業費	2,448	離島振興事業費	農業生産基盤整備・保全事業費補助	6
計		2,448	計		6

I.(財)鹿児島県地域振興公社			M.鹿児島県		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興事業費	農業生産基盤整備・保全事業費	76	離島振興事業費	水産基盤整備事業	860
計		76	計		860
J.鹿児島県			N.喜界町		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興事業費	農山漁村地域整備交付金	1,622	離島振興事業費	水産基盤整備事業	261
計		1,622	計		261
K.瀬戸内町			O.鹿児島県		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興事業費	農山漁村地域整備交付金	35	離島振興事業費	森林環境保全整備事業	290
			離島振興事業費	治山事業	267
計		35	計		557
L.あまみ大島森林組合			P.瀬戸内町		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興事業費	農山漁村地域整備交付金	3	離島振興事業費	森林環境保全整備事業	29
計		3	計		29

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

Q.瀬戸内町森林組合			U.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	森林環境保全整備事業	27			
計		27	計		0
R.鹿児島県			V.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	水道施設整備費補助	618			
計		618	計		0
S.鹿児島県			W.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島振興事業費	循環型社会形成推進事業	91			
計		91	計		0
T.			X.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

### 支出先上位10者リスト

#### G.市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	知名町	農村整備事業	197	-	-
2	喜界町	農業生産基盤整備・保全事業	11	-	-
3	宇検村	農業生産基盤整備・保全事業	6	-	-
4	奄美市	農業生産基盤整備・保全事業	2	-	-
5	龍郷町	農業生産基盤整備・保全事業	2	-	-
6					
7					
8					
9					
10					

#### K.市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	瀬戸内町	農山漁村地域整備交付金	35	-	-
2	奄美市	農山漁村地域整備交付金	26	-	-
3	知名町	農山漁村地域整備交付金	14	-	-
4	和泊町	農山漁村地域整備交付金	10	-	-
5	宇検村	農山漁村地域整備交付金	5	-	-
6					
7					
8					
9					
10					

#### N.市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	喜界町	水産基盤整備事業	261	-	-
2	龍郷町	水産基盤整備事業	125	-	-
3	大和村	水産基盤整備事業	105	-	-
4	天城町	水産基盤整備事業	70	-	-
5	奄美市	水産基盤整備事業	51	-	-
6					
7					
8					
9					
10					

## 市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	瀬戸内町	森林環境保全整備事業	29	—	—
2	龍郷町	森林環境保全整備事業	22	—	—
3	奄美市	森林環境保全整備事業	3	—	—
4	大和村	森林環境保全整備事業	2	—	—
5	徳之島町	森林環境保全整備事業	2	—	—
6	知名町	森林環境保全整備事業	1	—	—
7	伊仙町	森林環境保全整備事業	0.241	—	—
8	喜界町	森林環境保全整備事業	0.23	—	—
9					
10					

## 森林組合

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	瀬戸内町森林組合	森林環境保全整備事業	27		
2	徳之島町森林組合	森林環境保全整備事業	13		
3	あまみ大島森林組合	森林環境保全整備事業	9		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					